



水道水の濁りの原因と対応について

■問い合わせ 水道部 維持課 維持係 ☎0475-23-9491

水道水の濁りの原因

水道工事による断水や火災により消火栓を使用した場合、水道管内の水が流れる速さや方向が変わるため、水道管に長年蓄積されたサビた鉄分等がはく離して赤又は茶色の濁り水（以下「赤水」といいます。）となり、皆様のご家庭の蛇口から出る場合があります。

また、流れている水の圧力が急激に変化することにより、水に溶け込んだ空気が気泡となり、白く濁って見えることがあります。

水道部では、赤水が発生した時は、道路内にある排水設備等から濁った水を強制的に排出し、きれいにしていきます。

もし、皆様のご家庭の蛇口から赤水などが出た場合は、以下の対応によるご協力をお願いします。

赤水が出たとき

■原因

道路内の水道本管で発生した赤水是、排水設備等から強制的に排出しますが、一部が皆様のご家庭の給水管に流入し、蛇口から赤水が出る場合があります。

■安全性

赤水の原因は鉄分であり、鉄分は人体にとって必要な成分で、鉄分を含んだ水道水を飲んでも人体への吸収率は低く、大部分がそのまま体外へ排出されます。

これによる健康被害などの心配はありませんが、洗濯時には衣類が変色することがあります。

■対応

コップ等に水道水を入れて赤みがある時は、飲用や洗濯は控えて下さい。

対応として、しばらく赤く濁った水を蛇口から流して、無色透明なことを確認してから飲用して下さい。

白い水（白濁）が出たとき

■原因

水道工事などにより、管内を流れている水の圧力が急激に変化すると、水に溶け込んだ空気が気泡となるため、白く濁って見えることがあります。

また、給湯器の中で水が急激に加熱されると、水に溶け込んでいた空気が飽和して小さな気泡となって現れ、お湯が白く濁って見える場合があります。

■安全性

いずれの場合も水に溶け込んだ空気(窒素、酸素、二酸化炭素等)であるため、飲用しても健康に影響ありません。

■対応

無害であり、自然に消滅するため、対応の必要はありません。



サビが出たとき

■原因

鉄が空気に長時間触れるとサビるのと同様に、住宅内の鉄製の水道管が水に触れることで徐々にサビができます。このサビが水道の使い初めなどに、はく離して蛇口から出る場合があります。

■安全性

鉄分は人体に必要な成分であり、鉄分を含んだ水道水を飲んでも人体への吸収率は低く、大部分がそのまま体外へ排出されます。(詳細は「赤い水が出たとき」参照)

■対応

コップ等に水道水を入れてサビが混入している時は、飲用は止めてください。

対応として、しばらく水を蛇口から流して、サビの混入がなくなったのを確認してから飲用してください。最近では、サビを防ぐために、内面に樹脂の塗装が施された水道管が普及していますので、住宅内の配管の老朽化により長期間サビが出る場合は、新しい水道管への交換工事をお勧めします。

砂が出たとき

■原因

水道工事では、古い水道管を切断して新しい水道管と接続することがあります。接続する時には、砂や泥が水道管の中に混入しないよう細心の注意を払い、管内の洗浄を十分に行ってから接続していますが、ごく稀に水道管の中に混入してしまうことがあります。

また、水道管に亀裂等があると、断水した際に水道管内の圧力低下に合わせ砂や泥が亀裂から管内に入り込むことがあります。

■対応

水道工事が原因の場合は、一時的な現象ですので、水をしばらく流すと砂はなくなります。

水道管の亀裂が原因の場合は、長期間砂などが混入する場合があります。そのような場合は、水道管の調査と修理工事を行う必要があります。道路内の水道管については水道部が維持管理いたしますが、メーター先から住宅内までの管はお客様にて維持管理して頂く必要があります。

水道水から臭いがしたとき

■原因

水道水は、コレラや赤痢などの細菌やO-157のような病原性大腸菌を死滅させる効果がある塩素(次亜塩素酸ナトリウム)で消毒しています。そのため、水道水は塩素の臭いがします。

塩素の注入は、必要最小限にしています。

■対応

塩素の臭いが気になる場合は、煮沸や汲み置き、冷やすことにより、臭いを軽減または解消することができます。

ただし、この場合は消毒効果が無くなりますので早めに使用してください。

